

和歌山県

1. 商品名等

商品名	もなりしやす	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
		<p>和歌山県民のソウルフードである(株)玉林園の「グリーンソフト」を地域の人々や我々高校生にもっと知ってもらいたいと考え、アイスをモナカに挟み、新たな形で発売しました。</p> <p>県花である梅の形をしたモナカを使用しており、アイスはグリーンソフト味(抹茶色)、むらさき芋味(薄紫色)で見た目も可愛らしくなっています。</p> <p>1個 150円(税込)</p>

2. 学校紹介

学校名	和歌山県立和歌山商業高等学校	電話	073-424-2446
住所	和歌山市砂山南三丁目3番94号	FAX	073-425-3795
担当者	西澤優季		
URL	https://www.wakayama-ch.wakayama-c.ed.jp/		
E-mail	Nishizawa-y004@wakayama-c.ed.jp		
<p>和歌山県唯一の単独商業高校であり、今年で創立116年を迎える歴史と伝統ある学校です。 「真理、正義、勤労、礼節を重んじ、良き社会人、力強い職業人を育成する」を校訓とし、広く社会に貢献し得る人材を育成することに努めています。 現在置かれているビジネス創造科は、昨年度入学生より従来の3つのコース(ビジネス総合・会計・情報)から、簿記会計分野の専門的な知識と技術の習得を目指す「会計コース」と、将来、地域産業界で活躍する人材を育成する「地域情報」の2つのコースに改変しました。 それぞれのコースにおいて、表現力、対話力、課題解決能力や協働する力などの育成を図り、和歌山の発展に貢献しようとする力強い職業人の育成を目指しています。</p>			

3. 実施科目等

科目名	課題研究(講座:ビジネス実践)	単位数	2単位
対象生徒	ビジネス創造科 18名	担当教員数	1名

4. 予算関係(費用)

和商同窓会
NPO 法人和歌山県商業教育委員会
和歌山商業高校商業科公費会計より開発費を借り入れ

5. 開発経緯等

次の3点を実現するために、18名を4チームに分けて商品開発を行った。

- ①県の特産品を使用した魅力ある商品を開発し、和歌山県の魅力をまず地域住民や高校生、県民に伝えることで、和歌山に対する郷土愛を深めたい
- ②和歌山商業高校の定番商品として地域に親しまれる商品を作りたい
- ③新型コロナウイルスの影響で打撃を受けた地域経済に少しでも好影響を与えたい

活動過程

1学期 新型コロナウイルスの影響により休校

和歌山県の課題や社会問題について調べるなど自宅学習
学校再開後

チームビルディング、調査結果の共有、用いる特産品を決定

2学期 フィールドワーク、協力企業候補探し、交渉、商品開発、デザイン作成、販売

3学期 アンケート結果の集計、振り返り、総括

新型コロナウイルスの影響により、当初販売実習を行う予定であったイベントが中止になり、考えたアイデアを商品化することは不可能かと思われたが、地域企業様の協力のもと、商品を形にすることができ、別のイベントで販売を行うことができた。

6. 販売形態・期間

有
・
無

ポポロハスマーケット

7. 協力者等

有
・
無

株式会社玉林園

8. 商標登録の有無

有
・
無

9. 今後の課題・展望等

来年度は和歌山県で全国高等学校総合文化祭、国民文化祭が行われるため、地域住民だけでなく来訪者に販売を行い、和歌山県の特産品と和歌山商業の名を広くPRしていきたい。

その他イベントにも出店し販売機会を増やすとともに、広告や販売促進活動について学習を深めていきたい。